

講座「生きること」～語る自分史～

9月25日(水)
午後2時～

ろうとLGBTQの交差から「多様性」を考える

ろう LGBTQ を支援する団体「Deaf LGBTQ Center」代表 やまもと ふゆみ 山本 芙由美さん

10月9日(水)
午後2時～

強くなくても…支えていただいた79年

～29年間のカウンセリング活動で教えていただいた宝もの～

中央労働災害防止協会認定「心理相談員」 まつお ひでと 松尾 秀人さん

10月16日(水)
午後2時～

ケアと自分の人生

～もっと知ってほしい、子ども・若者ケアラーのこと～

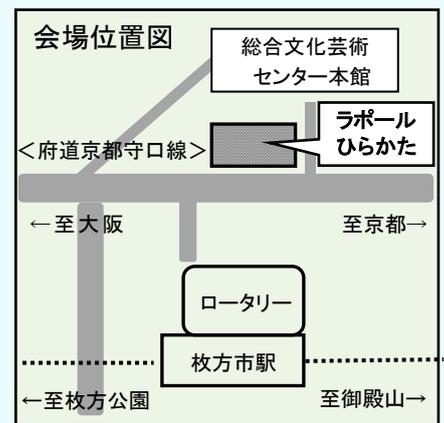
立命館大学衣笠総合研究機構（人間科学研究所）補助研究員/YCARP 発起人 かさい ゆう 河西 優さん

10月22日(火)
午後2時～

「であい・つながい・げんき」が豊かなコミュニティをつくる

箕面市人権協会 北芝地域協議会 会長 まるおか やすかず 丸岡 康一さん

- 会場 ラポールひらかた 4階 大研修室
- 時間 各講座 午後2時～4時
- 定員 各講座 先着120人（申し込みが必要です）
- 参加費 無料 ※1講座のみの参加もできます
- 参加申込 9月2日（月）午前10時から、電話・ファクス・電子メールで受付開始
- 必要事項 ※ファクス、電子メールの場合は、次の必要事項（①～④）を明記してください。
①講座開催日 ②氏名(フリガナ) ③電話番号
④保育（生後6か月～就学前児、各講座先着5人）、手話、要約筆記、補聴システムの希望
- 申込・問合せ先 特定非営利活動法人 枚方人権まちづくり協会
電話 072-844-8788 FAX 072-844-8799
Email hirakatajinkenkyokai@wing.ocn.ne.jp



講師からのメッセージ

第1回 9月25日(水)

ろうとLGBTQの交差から「多様性」を考える

山本 芙由美さん

◆LGBTQの人権については、少しずつ理解が進んでいますが、偏見や差別は依然存在しています。特に、ろう、かつLGBTQ(以下、ろうLGBTQ)はさらに困難な状況に置かれています。ろうLGBTQはLGBTQの集まりに行ってもきちんとした手話表現がなくすっきり中に入れない、LGBTQを取り上げた映画にも字幕がない、十分な理解のある手話通訳者がいないなど、ろう者だと参加しづらい、学びづらいことが多々あります。そんな中、2014年に「Deaf LGBTQ Center」を設立しました。

第2回 10月9日(水)

強くなくても…支えていただいた79年

松尾 秀人さん

◆79年間の人生、生来の病弱の身であったのに、みなさまの温かい支えのおかげで、度重なる命にかかわる危機も乗り越えて、生きながらえてきました。

50歳で発症したうつ病の闘病体験をきっかけに、うつ病うつ症状の患者と家族の支援活動を始め、無償のカウンセリング活動を通して、お世話になったみなさまへの間接的な、お礼お返し的一端ができないかと模索してきました。

ささやかな支援活動の穏やかな幕引きを迎える中、“強くなくても生きていける”…助けてもらおう 助けてあげる…を、後継の皆様に繋ぎたい 残したい心境です。

第3回 10月16日(水)

ケアと自分の人生

河西 優さん

～もっと知ってほしい、子ども・若者ケアラーのこと～

◆昨今、「子ども・若者ケアラー」(ヤングケアラー)に社会的注目が集まり、政府の支援が始まっています。私は、2021年9月、当事者の立場から社会に声を発信する「子ども・若者ケアラーの声を届けようプロジェクト」を仲間と立ち上げました。今回は、当事者/研究者の立場から、実態や支援の課題についてお話しします。

第4回 10月22日(火)

「であい・つながり・げんき」が 豊かなコミュニティをつくる

丸岡 康一さん

★大阪箕面の小さな被差別部落に生まれ67年の人生。15歳で自分が部落の人間であることを知り、「これだけ豊かな民主国家である日本にそんな馬鹿なことはない」と思っていたが、中学校卒業後すぐに差別事件が発覚。お世話になった学校の先生の態度に大きなショックを受け部落解放運動に。

★差別や偏見をなくす取り組みに邁進する。

★自分自身の結婚と差別、そしてわが子3人の成長と差別。

★部落解放運動の大転換を進める。

★人と人との豊かな関係が差別をなくしコミュニティを高める「まちづくり活動の展開」52年間の運動人生。